

# エゴマ通信 第27号

## 9/13 生育調査（町内4圃場）

今年度より化学肥料を使用しない栽培に移行したため、無化学肥料を用いた試験栽培を行っております。ほ場面積に対する適正施肥量の2倍の施肥、または無施肥で栽培した場合の生育状況の変化を試験しております。今後の作付けの参考にしてください。

### 試験ほ場調査

圃場	草丈(cm)	節数	定植日
①高根	177.5	15.2	7/1 (施肥2倍)
	162.3	14.2	7/1 (施肥通常)
	147.2	12.1	7/1 (無施肥)
②王城寺	171.4	14.2	6/23 (施肥2倍)
	186.4	14.4	6/23 (施肥通常)
	185.0	14.7	6/23 (無施肥)

### 通常生育ほ場調査

圃場	草丈(cm)	節数	定植日
①上黒沢	182.4	14.5	7/2
②王城寺	175.7	15.2	6/18

※各圃場10検体の平均値

今年は気温の上昇の影響もあり、例年に比べ草丈が大きく生育しております。

また、例年では9月中旬に開花しておりましたが、今年は、花芽が見える程度となっており、やや開花が遅れております。

生育調査やほ場確認を行い、刈り取り時期を決定していきたいと思っております。

## 色麻町エゴマ栽培面積（8月末現在）

転作田	150,862㎡
畑	24,208㎡
合計	175,070㎡

※自家消費を目的とした作付は含まれておりません。  
※畑の作付面積は「エゴマの畑地作付計画書」をもとに記載しております。**畑に作付をしており、計画書が未提出の方は**役場産業振興課までご連絡ください。

## えごまコンバイン刈りについて

えごま刈り取り時期まで残り1か月程となりました。令和5年9月6日付けでえごまコンバインの利用申込みについて通知を郵送いたしました。**コンバイン利用予定があるが申込書未提出の場合は**、色麻町担い手支援センターまでご連絡ください。

## 豊饒の大地「大崎耕土」世界農業遺産ブランドで認証されました!!

豊饒の大地「大崎耕土」は、世界農業遺産「大崎耕土」の価値を伝え、その営みの持続可能性に貢献することを目的としたブランド認証制度です。

認証品は、パッケージに「ブランド認証品マーク」を表示して販売されており、農産物の流通・購入を通じて「大崎耕土」の魅力を伝えていきます。

現在はえごまの実をブランド化しましたが、今後はえごま油をブランド化するため、産業開発公社と連携して進めていきます。

## 出荷数量20kg/10a以下の場合の対応について

町では経営所得安定対策等の補助金を12月中の支払い(予定)で進めております。

しかし、出荷数量20kg/10a以下の実績となった方は**補助金の不交付又は遅延**となる場合があります。